

特別講演

特別講演 7月25日(土) 13:20~14:10 第1会場

座長：石丸 庸介（医療法人社団石鎚会 理事長）

SL 同志社の教育理念

八田 英二 学校法人同志社 総長・理事長

文化講演

文化講演

7月26日(日) 13:45~14:35 第1会場

座長：伊藤 陽里（医療法人社団石鎚会 京都田辺中央病院 小児科）

CL わからない？だから面白い能の世界

河村 純子 河村能舞台

新理事長就任講演

新理事長就任講演

7月26日(日) 13:20~13:40 第1会場

座長：長村 敏生（京都市子ども保健医療相談・事故防止センター 小児科）

PL 小児救急、次の一歩へ

井上 信明 埼玉医科大学総合医療センター 小児科

教育講演

教育講演1 7月25日(土) 11:05~12:05 第1会場

座長：神菌 淳司（社会医療法人聖ルチア会 聖ルチア病院 精神科）

EL1 愛着外傷の生きづらさに光を届けるメンタライジング

崔 炯仁 いわくら病院

教育講演2 7月25日(土) 15:20~16:20 第1会場

座長：平本 龍吾 (カンタービレこどもクリニック / 松戸市立総合医療センター小児医療センター 小児科)

EL2 小児気道疾患の診断・管理と救急対応

長谷川 久弥 東京女子医科大学附属足立医療センター 新生児科

教育講演3 7月25日(土) 16:30~17:30 第1会場

座長：靄 知光 (社会医療法人天神会 新古賀病院 教育研修本部)

EL3 小児運動器傷害診療のピットフォール

北條 達也 同志社大学 スポーツ健康科学部 / 京都田辺中央病院 整形外科

教育講演4 7月26日(日) 9:10~10:10 第1会場

座長：米倉 竹夫 (奈良県総合医療センター 小児外科)

EL4 小児がん救急 - Oncologic Emergency -

家原 知子 京都府立医科大学大学院医学研究科 小児科学

特別企画

特別企画1 7月25日(土) 16:40~17:30 第3会場

座長：種市 尋宙 (富山大学附属病院 高岡・地域小児保健医療学講座)

SP1 乳幼児突然死対応の手引き公開に向けて

小保内 俊雅 東京都立多摩北部医療センター 小児科

特別企画2 Meet the experts ~悩みをぶつけて経験を引き出せ! experts と
とことん語らうタベ

7月25日(土) 17:40~19:10 第7会場

座長：岡田 広 (松戸市立総合医療センター 小児科・小児集中治療科)

平井 克樹 (熊本赤十字病院こども医療センター 小児科)

SP2-1 池山 由紀 あいち小児保健医療総合センター 救急科

- SP2-2 井上 信明 埼玉医科大学総合医療センター 小児科
- SP2-3 植松 悟子 国立成育医療研究センター 救急診療部
- SP2-4 上村 克徳 兵庫県立尼崎総合医療センター 小児総合診療科
- SP2-5 藤原 直樹 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 小児集中治療科

特別企画 3 小児救急医への羅針盤 —地元で輝く小児救急医になるために必要なスキルとその獲得—

7月26日(日) 14:45~15:55 第1会場

座長：竹井 寛和 (兵庫県立こども病院 救急科)

野澤 正寛 (滋賀県立総合病院 救急科・小児救急科)

- SP3-1 岩田 賢太郎 東京都立小児総合医療センター 救命救急科
- SP3-2 安 炳文 京都第一赤十字病院 救急科
- SP3-3 忍頂寺 毅史 はりま姫路総合医療センター 小児科
- SP3-4 大平 智子 宮崎県立宮崎病院 小児科
- SP3-5 関根 一朗 湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科
- SP3-6 佐藤 信宏 新潟市民病院 救急科

特別企画 4 “ここから先は誰が診る？”—現場の声から考える小児科×小児外科の連携

7月26日(日) 16:15~17:15 第2会場

企画：日本小児救急医学会と日本小児外科学会との共同企画

座長：富山 英紀（大阪医科薬科大学 一般・消化器外科）

竹井 寛和（兵庫県立こども病院 救急科）

コメンテーター：鄭 英里（東海大学医学部附属八王子病院 小児外科）

出家 亨一（埼玉県立小児医療センター 小児外科）

石川 順一（大阪市立総合医療センター 救命救急部）

鉄原 健一（兵庫県立こども病院 総合診療科）

SP4-1 腸重積症における小児科・小児外科合同で施行した非観血的整復術の評価

坂井 宏平 京都第一赤十字病院 小児外科

SP4-2 当院での精索捻転への対応について

吉元 和彦 熊本赤十字病院 小児外科

SP4-3 STEC-HUSによる腸管壊死が疑われ、外科的介入の適応について議論した一例

篠本 匡志 高槻病院 小児科

SP4-4 小児外傷性腓損傷における当院での小児科×小児外科連携

中里 圭貴 大阪市立総合医療センター 小児救命救急センター

SP4-5 多診療科連携による救急対応が奏功した小児S状結腸軸捻転症の1例

白井 剛 宮崎県立宮崎病院 小児外科

SP4-6 腹腔内嚢胞として発見された孤立性腸管重複症の2例

林田 真 福岡市立こども病院 小児外科

特別企画 5 敗血症診療から小児救急医医療を再考する

7月26日(日) 14:05~15:15 第4会場

座長：伊藤 雄介（尼崎総合医療センター 小児救急集中治療科）

鉄原 健一（兵庫県立こども病院 総合診療科）

SP5-1 日本の救急医療における小児敗血症の現状

伊藤 健太 あいち小児保健医療総合センター 総合診療科

SP5-2 救急外来でみる感染ではないけど敗血症っぽいヤツ
救急医の立場から

安田 真人 あいち小児保健医療総合センター 救急科

SP5-3 危ない患者を診療につなげる～敗血症トリアージのきも～

喜多 正美 兵庫県立尼崎総合医療センター 看護部

SP5-4 小児集中治療医の視点からみた敗血症診療～ROSEを知っていますか？フェーズを意識した管理～

加藤 宏樹 国立成育医療研究センター 集中治療科

特別企画 6 (医学生向け企画) 小児救急初療コース (小児 T&A) をやってみよう!

7月26日(日) 9:45～11:45 第7会場

代表者：篠塚 淳 (宇治徳洲会病院 小児科)

奥村 能城 (済生会滋賀県病院 救急集中治療科)

小児救急看護認定看護師企画

小児救急看護認定看護師企画 医療的ケアが必要な子どもと家族の思いを「つなぐ」意思
決定支援—救急外来から在宅医療への coordination —

7月25日(土) 15:30～16:20 第4会場

座長：北井 布美 (京都第二赤十字病院 ICU)

馬場 恵子 (滋賀県立総合病院 看護部)

NP-1 救急の現場で神経難病を抱える子どもと親の意思決定を支えた経験

井上 賢治 滋賀県立総合病院 小児科

NP-2 在宅に移行した重症心身障害児と家族の意思決定支援について

齋藤 多恵子 京都第二赤十字病院 小児科

NP-3 重症心身障害児の ACP を考える

仁宮 真紀 旭川荘療育・医療センター 看護部

NP-4 子どもと家族の意思決定支援を支える訪問看護師の役割

小谷 英子 訪問看護ステーションちょこれーと。

シンポジウム

シンポジウム 1 学会× SNS が社会を動かす～正しく届く発信とは～

7月25日(土) 14:20～15:20 第3会場

座長：坂本 昌彦 (佐久医療センター 小児科)

小松 充孝 (賛育会病院 小児科)

SY1-1 外科の学術知を全国、そして世界へ届けるための SNS 戦略

山本 健人 京都大学 消化管外科

SY1-2 学会が行う SNS を用いた医療啓発～日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会の取り組み

前田 陽平 JCHO 大阪病院 耳鼻咽喉科 / 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 広報委員会

SY1-3 小児救急医学会における SNS～持続可能な取り組みに向けて

坂本 昌彦 佐久医療センター 小児科

シンポジウム 2 「その症状、小児科だけで診られますか？」 —診療科の境界に潜む 4 つの疾患から学ぶ—

7月26日(日) 14:05～15:25 第3会場

座長：草川 功 (東京都市大学 人間科学部)

梅原 実 (うめはらこどもクリニック)

SY2-1 小児泌尿器科領域の救急疾患とその対応

内藤 泰行 京都府立医科大学 小児医療センター 小児泌尿器科

SY2-2 小児救急でのめまい診療：見逃してはいけない疾患と専門医へのつながり

五島 史行 東海大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

SY2-3 子供の眼の怪我－処置と予防－

戸塚 伸吉 昭和医科大学 医学部眼科 / 医療法人とつか眼科

SY2-4 性的虐待を疑うべき所見と初動対応

種部 恭子 女性クリニック We! TOYAMA

パネルディスカッション

パネルディスカッション 1 「地方創生×小児救急」 - どこに生まれても、救われる未来を目指して -

7月25日(土) 9:35~10:55 第1会場

座長：野澤 正寛 (滋賀県立総合病院 救急科・小児救急科)

後藤 保 (鳥取県立中央病院 小児救急集中治療科)

PD1-1 田畑 雄一 京都府立医科大学 麻酔科集中治療部

PD1-2 布施 理子 新潟大学医歯学総合病院 高次救命災害治療センター 小児科

PD1-3 中林 洋介 群馬県立小児医療センター 小児集中治療部

PD1-4 山田 浩平 鹿児島市立病院 小児科

PD1-5 田村 啓成 秋田大学医学部附属病院 小児科学講座

パネルディスカッション 2 子どもの点滴固定みなさん困ってませんか？ 点滴固定における救急外来と病棟のあの手、この手、その言い分みなさんどないしたはり（貼り）ますか〜？

7月25日(土) 11:05~12:05 第2会場

座長：北井 布美 (京都第二赤十字病院 ICU)

馬場 恵子 (滋賀県立総合病院 看護部)

PD2-1 総合病院における救急外来の現状
新津 美智代 岐阜市民病院 看護部 救急外来

PD2-2 小児病棟における小児点滴固定の現状
岩田 ユミ 大垣市民病院 看護部

PD2-3 総合病院における点滴固定の現状と院内統一の工夫
加藤 佳美 京都第二赤十字病院 C3北病棟

PD2-4 点滴固定について救急外来の立場から
尾島 由美 済生会滋賀県病院 看護部 救急外来

パネルディスカッション 3 急性脳炎・脳症に挑むシームレスな小児救急医療 - プレホスピタルから PICU 管理、病棟看護まで -

7月25日(土) 14:50~16:20 第2会場

座長：井手 健太郎 (国立成育医療研究センター 集中治療科)

井上 岳司 (大阪市立総合医療センター 小児脳神経・言語療法内科)

PD3-1 救急現場から意識する急性脳症

神納 幸治 兵庫県立尼崎総合医療センター 小児救急集中治療科

PD3-2 一般病棟入院後の看護、患者・家族対応

加藤 佳美 京都第二赤十字病院 C3北病棟

PD3-3 急性脳炎・脳症オーバービュー：家族説明、病棟管理における注意点

井上 岳司 大阪市立総合医療センター 小児脳神経・言語療法内科

PD3-4 PICUにおける病態を意識した急性脳症管理

青木 一憲 兵庫県立こども病院 集中治療科

PD3-5 急性脳症に対する血液浄化 ~現在の推奨と診療の実際~

井手 健太郎 国立成育医療研究センター 集中治療科

PD3-6 中枢神経保護管理中の看護

三浦 規雅 東京都立小児総合医療センター PICU

パネルディスカッション 4 一般小児科医が救急外来で認識すべき救急循環器疾患

7月25日(土) 16:30~17:30 第2会場

座長：濱田 洋通 (千葉大学 大学院医学研究院小児病態学)

木村 翔 (東京女子医科大学 八千代医療センター 小児集中治療科)

PD4-1 学校で発生する児童生徒の心停止の疫学的特徴およびプレホスピタルケアの現状

清原 康介 大妻女子大学 家政学部食物学科

PD4-2 一般小児科医が救急外来で認識すべき不整脈 ~頻脈の陰に潜む危険サインと初期対応の実際~

制野 勇介 国立循環器病研究センター 集中治療科

PD4-3 小児科医が救急外来で認識すべき先天性心疾患・冠動脈異常

浅田 大 大阪母子医療センター 循環器内科

パネルディスカッション 5 救急・集中治療・小児科領域における薬剤師による小児科医との co-ordination

7月25日(土) 15:30~16:30 第3会場

座長：岸部 峻 (東京都立小児総合医療センター 救命救急科)

石川 洋一 (明治薬科大学 薬学部)

PD5-1 小児救急における薬剤師と小児科医との coordination、過去から現在、そして未来へ

上田 和正 京都府立医科大学附属病院 薬剤部

PD5-2 小児救急における医薬品情報部門の役割 — 医療安全と意思決定支援の実践 —

吉川 博 広島大学病院 薬剤部

PD5-3 北米型 ER 病院における救急外来専従薬剤師業務と小児への関わり

齋藤 靖弘 医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院 薬剤部

PD5-4 集中治療領域における臨床薬剤師の機能とエビデンス

前田 幹広 聖マリアンナ医科大学病院 薬剤部

パネルディスカッション 6 小児救急の現場で遭遇する oncologic emergency ~初期対応で心がけるべきこと

7月26日(日) 10:15~11:45 第1会場

座長：家原 知子 (京都府立医科大学大学院医学研究科 小児科学)

宮地 充 (京都府立医科大学大学院医学研究科 小児科学)

PD6-1 小児脳脊髄腫瘍における救急診療の検討

河村 淳史 兵庫県立こども病院 脳神経外科

PD6-2 胸部・縦隔腫瘍の oncologic emergency 初期対応で心がけるべきこと

高間 勇一 大阪市立総合医療センター 小児外科

PD6-3 小児腹部腫瘍の oncologic emergency

文野 誠久 京都府立医科大学 小児外科

パネルディスカッション 7 医療的ケア児の災害対策—どのように考え、どのように手を取り合うのか—

7月26日(日) 16:05~17:15 第1会場

座長：中村 裕子 (鳥取大学医学部附属病院 脳神経小児科)

宮本 雄気 (京都府立医科大学 救急医療学教室)

PD7-1 医療的ケア児・者にかかる情報対策と災害時の情報管理：日本小児科学会の活動と分科会連携

清水 直樹 聖マリアンナ医科大学 小児科学講座

PD7-2 日本小児神経学会が取り組む医療的ケア児の災害対策

赤坂 真奈美 岩手医科大学 医学部小児科

PD7-3 医療的ケア児の災害対策 日本小児救急医学会の取り組み

伊藤 友弥 あいち小児保健医療総合センター 小児救命救急センター /
日本小児救急医学会 災害医療委員会

PD7-4 在宅医療の立場から考える災害時の小児在宅支援体制の構築—小児医療と在宅医療の shared care—

宮本 雄気 京都府立医科大学 救急・災害医療システム学 /
順天堂大学 救急災害医学講座 / 医療法人双樹会 よしき往診クリニック /
一般社団法人 日本在宅医療連合学会 理事 (災害対策委員会)

PD7-5 被災地における災害医療支援の実践から考える医療的ケア児支援

上吉原 良実 国立健康危機管理研究機構 DMAT 事務局

パネルディスカッション 8 小児 ECPR における臨床工学技士の役割 ~ 実際の事例から ECMO 管理方法の実際と可能性 ~

7月26日(日) 9:25~10:15 第2会場

座長：石川 慶 (大阪大学医学部附属病院 臨床工学部門)

吉田 諭 (京都府立医科大学附属病院 医療技術部 臨床工学技術課)

PD8-1 平嶋 晃大 国立研究開発法人 国立循環器病研究センター 臨床工学部

PD8-2 秋山 正太 兵庫県立こども病院 診療部 臨床工学室

PD8-3 山本 和輝 奈良県立医科大学附属病院 医療技術センター

パネルディスカッション 9 教育と医療の連携 ～小児救急の課題をともに考える～

7月26日(日) 10:25～11:45 第2会場

座長：種市 尋宙（富山大学附属病院 高岡・地域小児保健医療学講座）

石川 順一（大阪市立総合医療センター 救命救急部）

PD9-1 学校で救急医療の基本知識をこどもたちに伝える試み ―小児科医の意見と実態―

小山 典久 豊橋市こども発達センター 小児科/大谷小児科

PD9-2 Child Death Reviewにおける多職種連携―千葉 Chiba CDR の実践から―

齋藤 直樹 千葉大学 大学院医学研究院法医学 / 千葉大学医学部附属病院 小児科

PD9-3 教育と医療が連携する契機 ～小児救急の経験を活かす～

種市 尋宙 富山大学附属病院 高岡・地域小児保健医療学講座

PD9-4 学校における保健・安全の管理体制と連携～教育行政の視点から～

谷 朋子 京都府教育庁 指導部保健体育課

PD9-5 明日からできる「いのちの授業」～と・も・に～

佐藤 毅 東京学芸大学附属国際中等教育学校

パネルディスカッション 10 小児内分泌代謝エキスパートの視点を学び、現場に活かそう！

7月26日(日) 9:25～10:35 第3会場

座長：森 潤（大阪市立総合医療センター 小児代謝内分泌・腎臓内科）

松尾 憲典（医療法人社団石鎚会 京都田辺中央病院 小児科）

PD10-1 救急現場での「まさか」を防ぐ：先天代謝異常症の見逃しをゼロにするための診断のピットフォール

吉田 忍 近江八幡市立総合医療センター 小児科

PD10-2 初期診療で活かす小児内分泌の思考プロセス**森 潤** 大阪市立総合医療センター 小児代謝内分泌・腎臓内科**パネルディスカッション 11 小児救急医療における臨床心理士の役割**

7月26日(日) 15:40~17:00 第3会場

座長：阪井 裕一 (埼玉医科大学総合医療センター 小児科)

PD11-1 小児救命救急センターにおける臨床心理士の役割 一 家族への意思決定支援とグリーフケアー**別所 晶子** 埼玉医科大学総合医療センター 小児科**PD11-2 NICUにおける心のケアの実践ーNICU専任の臨床心理士の役割****白神 美智恵** 大阪大学医学部附属病院 患者包括サポートセンター**PD11-3 三次救急病院の臨床心理士の役割ー集中治療領域を中心にー****高芝 朋子** 徳島赤十字病院**PD11-4 危機介入における心理士の役割ー専門性を発揮するためにー****嶋田 一樹** 静岡県立病院機構 静岡県立こども病院 診療支援部 心理療法室**パネルディスカッション 12 小児救急搬送のつながりを再設計する**

7月26日(日) 10:35~11:45 第4会場

座長：伊藤 英介 (済生会滋賀県病院 小児科)

塚原 紘平 (岡山大学病院 小児救急科)

PD12-1 小児救急医療におけるメディカルコントロールの重要性**福島 亮介** 藤沢市民病院 救命救急センター 小児救急科**PD12-2 救急業務におけるプロトコルの策定と運用について****濱 亮太郎** 京都市消防局 警防部救急課**PD12-3 小児救急搬送の“つながり”を再設計する****本山 景一** 茨城県立こども病院 救急集中治療科**PD12-4 模擬検証②****山上 雄司** 兵庫県立尼崎総合医療センター 小児救急集中治療科

委員会企画**委員会企画 1 小児救急白熱教室 2026 (倫理委員会企画)**

7月25日(土) 9:55~10:55 第2会場

責任者：渡辺 章充 (総合病院土浦協同病院 小児科)

委員会企画 2 小児救急標準テキスト アドバンスト版の紹介 (教育研修委員会企画)

7月25日(土) 9:55~10:55 第3会場

座長：井上 信明 (埼玉医科大学総合医療センター 小児科)

伊原 崇晃 (兵庫県立尼崎総合医療センター 小児科・小児救命救急センター)

CP2-1 小児救急標準テキスト advanced版とは？

伊原 崇晃 兵庫県立尼崎総合医療センター 小児科・小児救命救急センター

CP2-2 小児救急標準テキストを小児救急医療専門家の育成に活かす

井上 信明 埼玉医科大学総合医療センター 小児科

CP2-3 症例がつなぐbasicとadvance「マイナーエマージェンシー編」

竹井 寛和 兵庫県立こども病院 救急科

CP2-4 「小児救急標準テキスト Advance編」の紹介～Basic編からAdvance編へ：重症外傷と多様化する中毒への対応～

石原 唯史 順天堂大学医学部附属浦安病院 高度救命救急センター

CP2-5 症例がつなぐbasicとadvanced：「小児救急標準テキスト」の実践活用ガイド③「気道・蘇生編」

池山 由紀 あいち小児保健医療総合センター 救急科

委員会企画 3 第 2 期 JRSC (Japan Registry System for Children with Critical disease) : 検証活動の現状と課題～ CDR 法制化に備えて～ (調査研究委員会企画)

7月25日(土) 11:05～12:05 第3会場

座長：長村 敏生 (京都市子ども保健医療相談・事故防止センター 小児科)

沼口 敦 (名古屋大学医学部附属病院 救急・内科系集中治療部)

CP3-1 第2期JRSC開始後4年半時点における登録状況と検証作業の具体的な手順について

伊藤 陽里 日本小児救急医学会 調査研究委員会

CP3-2 第2期JRSC検証委員の立場からの振り返り(1)～所感と提言～

石原 唯史 順天堂大学医学部附属浦安病院 高度救命救急センター

CP3-3 第2期JRSC検証活動におけるフィードバック作成の実際と課題

石川 順一 大阪市立総合医療センター 救命救急センター

CP3-4 チャイルドデスレビューの現状と課題 — JRSC検証活動との比較と本事業化に向けた展望 —

佐々木 理 天使病院 天使こどもメディカルセンター 小児科

委員会企画 4 小児周産期医療従事者向け災害医療研修会 (災害医療委員会企画)

7月25日(土) 14:20～17:20 第7会場

責任者：伊藤 友弥 (あいち小児保健医療総合センター 小児救命救急センター)

委員会企画 5 Coordination を高める入口 「SBAR」 で伝わるように伝えよう (多領域救急医療連携検討委員会・小児救急看護 WG 企画)

7月26日(日) 14:05～14:55 第2会場

座長：西田 志穂 (共立女子大学 看護学部)

梅野 直哉 (聖マリアンナ医科大学病院 看護部)

CP5-1 小児科病棟における看護師から医師へのSBARを用いた情報伝達の工夫

関川 佳恵 地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院 看護局

CP5-2 小児救急外来におけるSBARを用いた効果的な報告体制の検討

田中 秀明 松戸市立総合医療センター HCU(救命)、救急外来

CP5-3 クリニックにおける看護師から医師への伝達
館 美紀 医療法人社団 のびた コドモノいっぽクリニック

CP5-4 訪問看護ステーションから他施設・多職種に伝える—地域における
SBARの可能性—
小谷 英子 訪問看護ステーションちょこれーと。

委員会企画 6 小児急性虫垂炎の診療ガイドライン（改訂第2版）（ガイドライン作成委員会企画）

7月26日(日) 15:05～16:05 第2会場

座長：平田 倫生（日本女子大学 家政学部児童学科）

藤野 明浩（慶應義塾大学医学部 外科学（小児））

CP6-1 改定小児急性虫垂炎ガイドラインにおける定義・疫学の整理
大林 樹真 聖マリアンナ医科大学 小児外科

CP6-2 小児急性虫垂炎の診療ガイドライン（改訂第2版）～新たな診断戦略～
藤井 喜充 星田南病院 小児科

CP6-3 小児急性虫垂炎の診療ガイドライン（改訂第2版）～治療戦略の課題：
非手術療法と周術期管理を中心に～
鯨島 由友 国立病院機構 埼玉病院 小児外科

CP6-4 小児急性虫垂炎の診療ガイドライン（改訂第2版）～外科治療の課題～
古田 繁行 聖マリアンナ医科大学 小児外科

**委員会企画 7 「G2025 始動」蘇生ガイドラインの進化と未来への架け橋
～ JSEP が拓く蘇生科学の New Standard ～（心肺蘇生委員会企画）**

7月26日(日) 16:15～17:15 第4会場

座長：石原 唯史（順天堂大学医学部附属浦安病院 高度救命救急センター）

野澤 正寛（滋賀県立総合病院 救急科・小児救急科）

CP7-1 日本蘇生協議会（JRC）における日本小児救急医学会（JSEP）の役割
—JRC蘇生ガイドライン作成への貢献—

新田 雅彦 大阪医科薬科大学病院 医療安全推進室 / 大阪医科薬科大学 小児科学 /
日本蘇生協議会

CP7-2 G2025の変更点「成人および小児の重要な変更点と根拠の解説」

池山 貴也 あいち小児保健医療総合センター 小児救命救急センター/
JRC 蘇生ガイドライン2025 編集委員 (PLS 担当) /
国際蘇生連絡協議会 (ILCOR) タスクフォース

CP7-3 G2030への課題「アジアでの蘇生教育の展開と科学的根拠の創造」

黒澤 寛史 兵庫県立こども病院 小児集中治療センター/
JRC 蘇生ガイドライン2025 編集委員 (PLS 担当) /
国際蘇生連絡委員会 (ILCOR) タスクフォース

委員会企画 8 小児救急の過去×現在×未来～世代を超えて語る「キャリアの羅針盤」～ (次世代育成推進 WG 企画)

7月26日(日) 14:25～15:55 第5会場

座長：吉野 智美 (大阪市立総合医療センター 救命救急センター・小児救命救急センター)
白川 隆介 (埼玉県立小児医療センター 集中治療科)

CP8-1 キャリアの羅針盤「過去」編～専門と輪郭、視野と背景の話～

神蘭 淳司 社会医療法人聖ルチア会 聖ルチア病院 精神科

CP8-2 地方大学における小児救急の専門性とは ～小児救急の現在～

種市 尋宙 富山大学附属病院 高岡・地域小児保健医療学講座

CP8-3 地方から踏み出す小児救急医のキャリア形成

植田 智希 兵庫県立こども病院 小児集中治療センター 集中治療科

CP8-4 小児救急を志す動機と課題

山崎 麻衣 国立成育医療研究センター

教育セミナー

教育セミナー 1 7月25日(土) 9:25～9:45 第2会場

座長：有吉 孝一 (神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター)

ES1 “待てる／待てない”を揃える：トリアージをチームの武器に

大西 理史 兵庫県立こども病院 救急科

教育セミナー 2 7月25日(土) 14:20~14:40 第2会場

座長：木村 翔 (東京女子医科大学 八千代医療センター 小児集中治療科)

ES2 つなぐ判断、守る未来—頭部外傷の初期対応—

白川 隆介 埼玉県立小児医療センター 小児救命救急センター

教育セミナー 3 7月25日(土) 9:25~9:45 第3会場

座長：富田 慶一 (国立成育医療研究センター 救急診療部)

ES3 小児の急性虫垂炎診療で活用するPOCUS

木下 正和 東京都立小児総合医療センター 救命救急科

教育セミナー 4 7月26日(日) 8:45~9:15 第2会場

座長：源川 結 (自治医科大学附属とちぎ子ども医療センター 小児手術・集中治療部)

ES4 小児の急性血液浄化を“Coordination”で語る

谷 昌憲 埼玉県立小児医療センター 小児救命救急センター

教育セミナー 5 7月26日(日) 8:45~9:15 第3会場

座長：土屋 邦彦 (京都府立医科大学大学院 医学研究科小児科学)

ES5 食物アレルギーの現状とアナフィラキシーへの対応

森元 真梨子 京都府立医科大学大学院医学研究科 小児科学

日本小児救急医学会学術集会奨励賞候補演題**日本小児救急医学会学術集会奨励賞候補演題**

7月25日(土) 14:20~15:10 第1会場

座長：藤野 明浩 (慶應義塾大学医学部 外科学 (小児))

伊藤 陽里 (医療法人社団石鎚会 京都田辺中央病院 小児科)

AW-1 チャイルドシート及びジュニアシートの着用が小児交通事故患者の解剖学的重症度に与える影響

鶴澤 佑 神戸大学大学院 医学研究科 外科系講座 災害・救急医学分野

- AW-2 救急外来における小児心肺停止患者の家族ケア指針の評価：導入2年後の看護師の意識と実践の変化
青木 悠 聖路加国際病院 小児病棟 / 聖路加国際病院 救命救急センター
- AW-3 小児 Potential Brain Death 症例における臓器提供選択と意思決定プロセス— 成人症例との後方視的比較 —
上田 善之 岡山大学病院 高度救命救急センター
- AW-4 当院における小児の自転車同乗中における外傷463例の検討
齊藤 麗 兵庫県立こども病院 救急科
- AW-5 早期乳児のマクロライド耐性百日咳における治療戦略— Gram 染色を用いた治療評価と抗菌薬選択の検討—
山本 珠里 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 小児科

要望演題

要望演題 1 子どもたちを守る災害時医療体制：多様な現場からの実践に学ぶ

7月25日(土) 11:15~12:05 第4会場

座長：起塚 庸 (高槻病院 小児科)

松山 匡 (京都府立医科大学 救急医療学講座)

- R1-1 災害時小児周産期リエゾンとDMATの連携と今後の課題
古形 修平 奈良県総合医療センター 小児外科
- R1-2 医療的ケア児の在宅における災害対策の取り組み～電源確保と多職種合同訓練を通して～
森 圭一郎 医療法人社団石鎚会 京都田辺中央病院 臨床工学科
- R1-3 医療的ケア児を中心とした災害対策の実践—個別避難計画を起点とした家族・支援者の意識変容名—
山本 英一 愛媛県立中央病院 小児科
- R1-4 災害時小児医療体制における薬剤師の多角的役割～薬剤師の視点でこどもの健康二次被害の予防する～
渡邊 暁洋 国立健康危機管理研究機構 DMAT 事務局

R1-5 小児医療者に薦めたい災害時に役立つ子どものこころのケア～PFA
研修とCFS研修の紹介～

加久 翔太郎 医療法人聖育会 clinic WIZ のぼりと・ゆうえん小児科 /
聖マリアンナ医科大学 小児科

要望演題 2 小児熱中症 FRONTLINE — 未知をひもとく、多学会連携の挑戦

7月26日(日) 10:45～11:45 第3会場

座長：石原 唯史 (順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科)

田中 大貴 (長野県立こども病院 小児集中治療科)

R2-1 小児熱中症診療の現状～Heatstroke studyを用いた検討～

田中 大貴 長野県立こども病院 小児集中治療科

R2-2 重症熱中症小児患者の management

土屋 研人 あいち小児保健医療総合センター 集中治療科

R2-3 救命に体外循環まで要し、多臓器不全を呈した最重症熱中症の1例
を振り返る

中林 洋介 群馬県立小児医療センター 小児集中治療部

R2-4 熱中症発生の軽減に貢献するための製薬企業の活動

岩切 洋 株式会社大塚製薬工場 メディカルフーズ事業担当

要望演題 3 家庭内の事故予防 一温故知新一

7月26日(日) 8:40～9:30 第4会場

座長：加納 原 (京都第二赤十字病院 小児科)

竹井 寛和 (兵庫県立こども病院 救急科)

R3-1 全次型小児救急施設の救急外来で取り組む家庭内の事故予防活動

岸部 峻 東京都立小児総合医療センター 救命救急科

R3-2 SNSを活用した事故予防のアプローチ～「教えて！ドクター」プロジェ
クトの事例から～

坂本 昌彦 佐久医療センター 小児科

- R3-3 展示・体験型家庭内事故予防の歩みと救急医療現場との連携
— 京あんしんこども館の取り組み —
藤井 法子 京都第二赤十字病院 小児科
- R3-4 家庭訪問プログラム「セーフケア」によるアウトリーチ型事故予防の
試み
山岡 祐衣 東京科学大学 公衆衛生学分野

要望演題 4 家庭で始まる小児救急：保護者の判断力を支える医療のかたち

7月26日(日) 9:35~10:25 第4会場

座長：齋藤 多恵子 (京都第二赤十字病院 小児科)

岡田 広 (松戸市立総合医療センター 小児科・小児集中治療科)

- R4-1 家族の語りから考える、家庭で始まる小児救急
大平 智子 宮崎県立宮崎病院 小児科
- R4-2 当院の救急外来における家庭内トリアージの冊子配布の取り組み
宮坂 仁美 医療法人社団石鎚会 京都田辺中央病院 看護部
- R4-3 #8000情報収集分析事業2025から得られた課題
渡部 誠一 土浦協同病院附属看護専門学校 /
日本小児科医会 小児救急医療委員会 #8000WG
- R4-4 家庭力向上を目指した「子どもの病気やケガ」に関する啓発の取り組み
福井 聖子 特定非営利活動法人小児救急医療サポートネットワーク
- R4-5 当院における重篤な疾患をもつ子どもたちの緊急入院についての検討
松戸 孝博 松戸市立総合医療センター 小児集中治療科
- R4-6 医療行政の視点からみた「子ども医療電話相談事業 (#8000)」の現状
と課題
下山 恭平 千葉大学大学院医学研究院 小児病態学 /
千葉大学医学部附属病院 次世代医療構想センター

要望演題 5 見逃しゼロへの挑戦～救急・プライマリー外来における虐待対応システムの構築～

7月26日(日) 15:20～16:10 第4会場

座長：本山 景一（茨城県立こども病院 総合診療部救急集中治療科）

古野 憲司（日本赤十字社福岡赤十字病院 小児科）

R5-1 救急救命士 Ver. 児童虐待対応勉強会の開催報告と今後の展望～救急救命士による虐待見逃しゼロへの挑戦～

佐藤 大地 東京医科大学 基礎社会医学系 法医学分野 /

昭和医科大学病院 総合・救急診療科

R5-2 開業小児科クリニックにおける虐待への取り組み

諸岡 雄也 諸岡小児科ちくし通りクリニック

R5-3 当院における小児虐待の対応

青山 凌佑 名古屋掖済会病院 小児科

R5-4 公的総合病院の子どもアドボカシーチームが本気で取り組む、虐待対応の3本柱

須藤 祐司 知多半島総合医療センター 子どもアドボカシーチーム /

知多半島総合医療センター 小児科

R5-5 救急外来における小児全例スクリーニングの実現～More Simple, More Usefulなシステム構築～

長友 美佳 滋賀県立総合病院 救急科・小児救急科

R5-6 救急外来小児外傷対応における虐待対応の次の一手
—現場実践の限界を踏まえた教育の役割—

中村 俊一郎 慶應義塾大学 医学部 小児科

一般演題

一般演題 1-1 神経-1

7月25日(土) 9:25～10:15 第4会場

座長：柏木 充（市立ひらかた病院 小児科）

森岡 茂己（日本赤十字社 京都第二赤十字病院 小児科）

O1-1-1 ドクターカー・ヘリ搬送における病院前救急治療としてのミダゾラム口腔用液の有用性

河畑 孝佳 石川県立中央病院 総合母子医療センター 小児内科

- 01-1-2 神経症状に乏しい生後3か月未満の発熱児における FilmArray® 髄膜炎・脳炎パネル陽性例の臨床像
山本 直寛 奈良県総合医療センター 小児科
- 01-1-3 二次救急施設における硬膜下血腫と TBIRD との関連性
丸谷 健太郎 福岡市立こども病院 集中治療科
- 01-1-4 脳幹部に病変を有する抗 Myelin-Oligodendroglia(MOG)抗体陽性の急性脳炎5例の臨床的検討
山川 康平 大阪市立総合医療センター 小児脳神経・言語療法内科
- 01-1-5 当院メディカルコントロール地域における小児けいれん発作の現状
岸田 全人 埼玉医科大学国際医療センター 救命救急科
- 01-1-6 小児一次救急施設における小児痙攣対応シミュレーション研修による多職種連携の向上
白田 真里 医療法人社団ナイズ クリニック部

一般演題 1-2 神経-2

7月25日(土) 10:20~11:10 第4会場

座長：河畑 孝佳 (石川県立中央病院 小児内科)

山本 直寛 (奈良県総合医療センター 小児科)

- 01-2-1 高度の両眼性眼圧上昇を認めた水痘・帯状疱疹ウイルス性髄膜炎の1例
樋口 瑠 弘前総合医療センター 初期臨床研修医
- 01-2-2 急性期に著明な脳浮腫を呈した MERS II 型の 1 例
志手 弥生 大阪市立総合医療センター 小児脳神経・言語療法内科/
奈良県総合医療センター 小児科
- 01-2-3 両下肢脱力を認め、抗ガングリオシド GM1 抗体と脳白質脱髄病変、3 椎体以上の脊髄病変を認めた 9 歳女児例
浦元 華子 聖マリア病院 小児科
- 01-2-4 トシリズマブを使用した HHV6 関連急性脳症の1例
上田 美智子 大阪市立総合医療センター 小児脳神経・言語療法内科

01-2-5 第4病日のMRI再検で脳梁膨大部病変を認めたMERSの1例

多々良 一彰 聖マリア病院 小児科

01-2-6 発作性交感神経過活動を呈した二相性脳症の1例

坂口 廣高 聖マリア病院 小児科

一般演題 2 循環器

7月25日(土) 14:20~15:20 第4会場

座長：山本 英一 (愛媛県立中央病院 小児科)

阿部 昂太 (東京女子医科大学 八千代医療センター 小児科)

02-1 無熱性痙攣を契機に診断した先天性QT延長症候群2型と両心室心筋緻密化障害の合併例

黒木 梨加 宮崎県立宮崎病院 小児科

02-2 劇症型心筋炎による院外心停止に対し、迅速なECPR導入により救命し得た1例

坂本 武史 京都第二赤十字病院 小児科

02-3 救命の連鎖により救命可能であった劇症型心筋症の1例

赤木 健太郎 京都大学医学部附属病院 小児科

02-4 完全房室ブロックを伴う急性心筋炎2例から見えた初期対応の課題

粒良 昌弘 千葉県こども病院 集中治療科

02-5 登山時の失神を契機に診断された小児肺動脈性肺高血圧の1例

新田 恩 宮城県立こども病院 循環器科

02-6 point-of-care ultrasoundが有効であった重症肺高血圧を合併の三心房心の乳児例

白壁 勝央 福岡市立こども病院 循環器科

02-7 小児急性心筋炎に対するpoint-of-care ultrasoundの有効性に関する症例蓄積研究

森 崇晃 KK Women's and Children's Hospital Department of Emergency Medicine, 聖マリアンナ医科大学 小児科学講座

一般演題 3 泌尿生殖器

7月25日(土) 16:40~17:30 第4会場

座長：小笠原 有紀 (東京ベイ・浦安市川医療センター 小児外科)

大西 理史 (兵庫県立こども病院 救急科)

03-1 精巣捻転症の検討

岩出 珠幾 石川県立中央病院 小児外科

03-2 男児鼠径ヘルニア嵌頓後に生じる精巣萎縮の検討

小林 完 弘前大学医学部附属病院 小児外科

03-3 尿管瘤の会陰部脱出・嵌頓に対し用手還納を行った一女児例

滝口 和暁 福島県立医科大学 小児外科

03-4 急性腹症で発症した若年・思春期卵巣腫瘍

西谷 友里 聖マリアンナ医科大学 小児外科

03-5 都市部における精巣捻転の「Urban Paradox」と「Smart Bypass」プロトコルの提言

重田 孝信 獨協医科大学埼玉医療センター 小児疾患外科治療センター

03-6 精巣膿瘍との鑑別に苦慮した精巣捻転・壊死の一例

片山 康平 大分県立病院 小児科

一般演題 4-1 感染症・免疫 -1

7月25日(土) 9:25~10:25 第8会場

座長：伊藤 雄介 (尼崎総合医療センター 小児救急集中治療科 / 小児感染症内科)

佐藤 厚夫 (たかさか小児科)

04-1-1 胃腸炎症状が遷延し、急性腹症や小児多系統炎症性症候群との鑑別を要したCOVID-19の1例

津川 創 つがる西北五広域連合つがる総合病院 小児科 /

弘前大学病院 医学研究科小児科学講座

04-1-2 インフルエンザA型にMoraxella catarrhalis菌血症を合併した基礎疾患のない1才男児

圓尾 友香 東京都立墨東病院 小児科

04-1-3 ECMO管理を行い救命に至った新生児マクロライド耐性百日咳菌感染症の1例

詫間 青葉 九州大学病院 救命救急センター

04-1-4 過去5年間に当院で経験した急性化膿性甲状腺炎3例の検討

太田 花音 聖マリア教育・研修センター

04-1-5 初回MRIで所見を認めず、継続的画像検査で溶骨を認め骨搔把術を要した左脛骨亜急性骨髄炎の女児

土方 美奈子 土浦協同病院 小児科

04-1-6 耳甲介にできた小さな傷から耳後部にMRSAによる膿瘍を形成したと思われる4歳女児例

畠山 邦也 福岡徳洲会病院 小児科

04-1-7 臀部痛と歩行困難を契機に診断された右寛骨白骨髄炎の男児

齊藤 悠 富山大学附属病院 小児科

一般演題 4-2 感染症・免疫 -2

7月25日(土) 10:35~11:25 第8会場

座長：古野 憲司 (日本赤十字社福岡赤十字病院 小児科)

小林 奈歩 (京都第二赤十字病院 小児科)

04-2-1 遺伝性球状赤血球症兄弟における急激な血球減少—パルボウイルスB19関連血球貪食症候群合併例と非合併例—

中村 亮太 愛媛県立中央病院 小児科

04-2-2 急性腹症が先行した川崎病の3歳男児例

玉城 渉 高知大学 医学部小児思春期医学教室

04-2-3 マイコプラズマ肺炎の経過中に巨大冠動脈瘤を認め不全型川崎病と診断した1例

薬師寺 恵哉 聖マリア病院 聖マリア教育・研修センター

04-2-4 亜急性期に小関節に川崎病性関節炎を生じた乳児の一例

小林 達矢 東京都立墨東病院 小児科

04-2-5 重症マクロライド耐性百日咳菌感染症の抗菌薬治療戦略—TMP-SMX 早期導入の重要性—

塚田 寛子 九州大学病院 救命救急センター/九州大学病院 小児科

04-2-6 総熱傷体表面積 (TBSA) 7% の前胸部熱傷から急速に進行した小児トキシックショック症候群 (TSS) の一例

木村 かおり 岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター

一般演題 5-1 外傷・熱傷 -1

7月25日(土) 14:20~15:20 第8会場

座長：神山 雅史 (大阪市立総合医療センター 小児外科)

大山 慧 (聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院 小児外科)

05-1-1 外傷性眼窩内異物の 1 例

菅原 大樹 イムス富士見総合病院 小児外科/日本大学 小児外科

05-1-2 Letton-Wilson 型腭管空腸吻合術を施行した小児 III b 型外傷性腭損傷の 1 例

横川 英之 東京大学医学部附属病院 小児外科

05-1-3 開腹ドレナージのみで軽快した小児外傷性肝損傷後胆汁漏の一例

河野 淳 九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野/九州大学病院 救命救急センター

05-1-4 交通外傷により巨大な外傷性肺仮性嚢胞を呈した 10 歳男児例

崔 裕貴 東京都立小児総合医療センター 救命救急科

05-1-5 一次縫合により感染を合併せずに治癒した多部位犬咬傷の 1 女児例

大庭 千穂 大阪市立総合医療センター 救命救急センター

05-1-6 全長 11cm のガラス片による刺創の 1 症例

馬場 勝尚 自治医科大学 とちぎ子ども医療センター 小児外科

05-1-7 小児脾損傷 IIIa・IIIb の 3 症例における治療選択と IVR 適応の検討

工藤 公介 聖マリアンナ医科大学病院 小児外科

一般演題 5-2 外傷・熱傷 -2

7月25日(土) 15:30～16:30 第8会場

座長：大林 樹真（聖マリアンナ医科大学 小児外科）

白川 隆介（埼玉県立小児医療センター 集中治療科）

- 05-2-1 救急外来を受診した小児の眼窩底単独骨折症例における徐脈の実態：
単施設後方視的研究
石橋 彩伽 兵庫県立尼崎総合医療センター 初期研修医
- 05-2-2 小児上腕骨顆上骨折における季節・気象要因の検討
福政 宏司 北九州市立八幡病院 小児救急センター/北九州市立八幡病院 救急科
- 05-2-3 小児外傷における心的外傷後ストレス障害発症の検討
大矢 千瑛 手稲溪仁会病院 臨床研修部
- 05-2-4 小児頭部外傷CT施行例における交通外傷症例の特徴
今村 駿 刈谷豊田総合病院 小児科
- 05-2-5 PECARN小児頭部外傷基準と頭部CTにおける異常所見の有無の検討
中里 圭貴 大阪市立総合医療センター 小児救命救急センター
- 05-2-6 小学2年生の外因性死亡事故の解析～学校等管理下の死亡事例をもとに「魔の7歳」からの脱却の道を探る
水野 光規 名古屋大学大学院 医学系研究科 救急・集中治療医学分野/
あいち小児保健医療総合センター 放射線科部
- 05-2-7 小児広範囲熱傷に対する新しい治療戦略
上田 敬博 鳥取大学医学部附属病院 高度救命救急センター

一般演題 6 脳死・臓器移植

7月25日(土) 16:40～17:25 第8会場

座長：西山 和孝（大阪けいさつ病院 ER・救命救急科）

大島 誠（地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院 医療安全管理推進室）

- 06-1 脳死下臓器提供の経験がない小児病院において拠点施設と連携し脳死下臓器提供を実施した1例
菊野 里絵 福岡市立こども病院 集中治療科

- 06-2 重症心身障害児(者)病棟における小児死亡後のカンファレンスの役割～医療者のグリーフケアの観点から～
堀江 貞志 NHO 富山病院 小児科 / 富山大学附属病院 小児科
- 06-3 「予期せぬ子どもの死」における家族と医療者への心理的配慮—小児科医121人調査にみる教育機会不足—
小浦方 祐介 慶應義塾大学医学部 小児科
- 06-4 PICUでの終末期における多職種連携での家族・きょうだい支援の一例
渡邊 里佳 聖マリアンナ医科大学病院 小児グリーフ・緩和ケア部会
- 06-5 倫理カンファレンスの分析から患者・家族の支援を考える
古堅 まりな 沖縄県立南部医療センター こども医療センター PICU

一般演題 7 呼吸器

7月26日(日) 8:45～9:45 第5会場

座長：梅原 直 (聖路加国際病院 小児科)

南野 初香 (総合病院聖隷三方原病院 小児科)

- 07-1 慢性気道感染/気管支拡張症に伴う反復咯血に対し,気管支動脈塞栓術が有効であった学童例
米良 大雅 宮崎県立宮崎病院 総合診療科
- 07-2 気管切開カニューレ抜去前評価として気道内圧測定を行った2例
坂田 裕香 東京女子医科大学八千代医療センター 小児科
- 07-3 肺葉外肺分画症捻転の2例
佐々木 真之 京都市立病院 小児科
- 07-4 膿胸に対する胸腔鏡手術の検討
藤本 隆士 茨城県立こども病院 小児外科
- 07-5 当院で経験した気切を有する医療的ケア児の気道緊急について
杉村 洋子 千葉県こども病院 集中治療科

07-6 当院で施行したルーピング法による胸腔鏡下気胸手術の検討

山岡 敏 茨城県立こども病院 小児外科

07-7 茎捻転をきたした肺葉外肺分画症の症例

清水 恭兵 東京女子医科大学八千代医療センター 小児科

一般演題 8 EWS・RRS・院外心肺停止

7月26日(日) 9:55~10:45 第5会場

座長：新田 雅彦 (大阪医科薬科大学病院 医療安全推進室)

不田 貴希 (姫路赤十字病院 NICU)

08-1 80分以上の心肺停止を乗り越え、良好な神経学的予後を示した乳児の低体温合併心肺停止

宝珠山 航 熊本赤十字病院 小児科

08-2 時間軸から検討した小児一次診療クリニックにおけるアナフィラキシー初期対応の実態と課題

桂 祐太 医療法人社団ナイズ クリニック部

08-3 成人小児混合病棟における小児早期警告スコアリングシステム運用の有用性

菅野 淳平 日本私立学校振興・共済事業団 東京臨海病院 看護部

08-4 小児専門病院におけるMETコール担当看護師の要請先での具体的行動

竹衛 晃子 地方独立行政法人神奈川県立病院機構神奈川県立こども医療センター ハイケア・救急病棟 1

08-5 PICUのない総合病院に小児RRSを導入して1年～成果と課題～

幡野 このみ さいたま市立病院 看護部

08-6 小児病棟におけるセントラルモニタ偽陽性アラーム減少の取り組み

湯浅 有里 筑波メディカルセンター病院 看護部 小児病棟

一般演題 9 腎疾患

7月26日(日) 10:55~11:45 第5会場

座長：大森 多恵 (東京都立墨東病院 小児科)

南 裕佳 (松戸市立総合医療センター 小児医療センター 小児科)

- 09-1 生後5か月時に有熱性痙攣で発症した腎膿瘍の一例
佐々木 勇気 JA北海道厚生連 網走厚生病院 小児科
- 09-2 トスフロキサシン適用量単回の内服後早期に急性腎障害を呈し cast nephropathy と考えられた2例
小泉 周大 JA愛知厚生連 海南病院 小児科
- 09-3 川崎病急性期に急性糸球体腎炎を合併した14歳男児
藤野 亮 聖マリア病院 聖マリア教育・研修センター
- 09-4 酸性尿酸アンモニウム結晶により尿閉をきたした2歳男児例
島山 邦也 福岡徳洲会病院 小児科
- 09-5 小児尿路感染症における小児早期警告スコア (PEWS) の有効性の検討
稲野 美香 富山県立中央病院 小児科
- 09-6 見逃してはならない間欠性水腎症—小児一次・二次救急における確定診断の役割—
小林 めぐみ NHO 栃木医療センター 小児外科・小児泌尿器科

一般演題 10 地域医療・国際協力

7月26日(日) 16:05~17:05 第5会場

座長：坂本 昌彦 (佐久総合病院佐久医療センター 小児科)

小田部 修 (医療法人小田部小児科内科医院)

- 010-1 当院における呼吸器感染症病原体サーベイランスと地域への情報共有の取組みについて
田中 誠治 京都府立医科大学附属北部医療センター 小児科
- 010-2 当院におけるフィルムアレイを用いた他院診断支援の取組みについて
田中 誠治 京都府立医科大学附属北部医療センター 小児科

- 010-3 京都府中部・北部の小児の救急医療の実態調査
深田 良一 市立福知山市民病院 小児外科
- 010-4 小児科医不在地域における周産期初期対応の課題とICT遠隔支援モデル構築に向けた基礎的検討
鶴川 慎一郎 京都府立医科大学 小児科
- 010-5 九州地方におけるPEARS啓発活動の現状と課題
日下 あかり 福岡記念病院 救急科、麻酔科
- 010-6 ブータン王国における小児一次・二次救命処置に関するシミュレーション教育—プロジェクト成果—
染谷 真紀 京都大学医学部附属病院 総合臨床教育・研修センター
- 010-7 カンボジアにおける小児蘇生教育の導入経験～JPLSの可能性とアジア蘇生協議会の役割について～
木下 正和 東京都立小児総合医療センター 救命救急科

一般演題 11 医療体制・多職種連携

7月26日(日) 8:55～9:45 第6会場

座長：賀来 典之 (九州大学病院 救命救急センター)

中林 洋介 (群馬県立小児医療センター 小児集中治療部)

- 011-1 2次救急医療病院の小児科における診療看護師の活動報告
住田 千颯 藤田医科大学病院 FNP室/小児科
- 011-2 当院救急外来における3次救急認定前後の小児救急搬送患者の変化
松岡 峻也 順天堂大学医学部附属練馬病院 小児科
- 011-3 院内救急コールからみる重症患者診療の実態に関する研究
綾香 大成 福岡市立こども病院 集中治療科
- 011-4 小児科外来における急性期疾患患者に対する薬剤師の介入実態調査
片岡 聡 同志社山手病院 臨床薬剤部

011-5 PICUにおけるシームレスなリハビリテーション介入によりICU-AWの軽減と在宅復帰に至った劇症型心筋炎の一例

當間 一輝 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター リハビリテーション科

011-6 二次救急病院における新型コロナウイルス感染症5類移行後の小児救急搬送動向の変化と救急体制の課題

瀧 栄志郎 東京都立東部地域病院 小児科

一般演題 12 搬送・医療体制

7月26日(日) 9:55~10:45 第6会場

座長：久我 修二 (大分こども病院 小児科)

谷 昌憲 (埼玉県立小児医療センター 小児救命救急センター)

012-1 成人施設でのECMO導入後にPICU医が出向いて施設間搬送し、神経学的後遺症なく救命できた劇症型心筋炎の小児例

當間 圭一郎 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 小児集中治療科

012-2 画像および症状から主気管レベルの重度気道閉塞が疑われた小児を、多職種専門チームで搬送対応を行った一例

倉光 真登香 聖マリアンナ医科大学 診療看護技術部 / 聖マリアンナ医科大学 小児外科

012-3 医療搬送専用固定翼機とドクターカーを用いた小児重症患者の長距離搬送経験

石川 祥一郎 あいち小児保健医療総合センター 小児救命救急センター

012-4 麻酔導入時に換気不能に陥るも primary ECMO transportにより救命し得た縦隔腫瘍の1例

江濱 由松 天使病院 救急科

012-5 母の交通外傷の「付き添い」として搬送された1歳児に硬膜外血腫を認めた一例

古野 憲司 福岡赤十字病院 小児科

012-6 少子化が加速する未来あるこどもたちへの医療体制を考える

寺井 勝 聖マリアンナ医科大学病院 小児科 / 千葉市立海浜病院 小児科

一般演題 13-1 栄養・消化器・肝胆膵-1

7月26日(日) 10:55~11:45 第6会場

座長：吉元 和彦（熊本赤十字病院 小児外科）

小野 友輔（北九州市立八幡病院 小児臨床超音波センター）

013-1-1 便秘による腹痛が疑われ、腸間膜欠損による絞扼性腸閉塞を発症した4歳女児

西條 光伸 公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院 臨床研修医

013-1-2 造影CTで消化管内への出血と思われた、もちによる急性腹症の11歳男子

王 岳司 北野病院 初期研修医

013-1-3 特徴的な画像所見にて術前に疑われた2歳児に発症した胆嚢捻転症の1例

石川 暢己 福井県立病院 小児外科

013-1-4 異なる臨床経過を示した小児大網捻転の2例

長田 虎二郎 茨城県立こども病院 小児外科

013-1-5 急性腹症の受診契機に先天性門脈欠損が判明した14歳男児例

松尾 憲典 医療法人社団石鎚会 京都田辺中央病院 小児科

013-1-6 急性の呼吸器症状を契機に診断された遅発性先天性横隔膜ヘルニアの1例

今井 侑樹 刈谷豊田総合病院 臨床研修センター

一般演題 13-2 栄養・消化器・肝胆膵-2

7月26日(日) 14:25~15:15 第6会場

座長：内田 恵一（三重県立総合医療センター 小児外科）

本間 利生（日本赤十字社医療センター 小児科）

013-2-1 胆汁性嘔吐・血便を呈し外科的緊急疾患との鑑別を要した新生児FPIESの1例

坂野 慎哉 岐阜県総合医療センター 小児外科

013-2-2 著明な体重増加不良を呈し、全身管理に難渋したHirschsprung病の1例

金井 ひなた 順天堂大学医学部附属練馬病院 小児科

013-2-3 絞扼性腸閉塞を疑わせた小腸アニサキス症の一例

狩野 元宏 慶應義塾大学 医学部 小児外科

013-2-4 極度な偏食から脚気心を発症しQT延長を合併した1例

近藤 雄介 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 小児科

013-2-5 在宅医療中の神経難病を有する同胞に発症した亜鉛補充に伴う銅欠乏性血球減少症の2例

垣田 一歩 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 総合内科

013-2-6 急性膵炎の遠隔期に胃排泄遅延を発症した女児例

出良 敏 大分県立病院 小児科

一般演題 14 アレルギー

7月26日(日) 15:20~16:10 第6会場

座長：伊原 崇晃 (兵庫県立尼崎総合医療センター小児救命救急センター 小児科・小児救命救急センター)

森元 真梨子 (京都府立医科大学 小児科学 小児科)

014-1 多量腹水と治療抵抗性腹痛を呈したIgA血管炎に対しジアフェニルスルホンが著効した一例

椎名 彩夏 都立墨東病院 小児科

014-2 誤嚥・窒息との鑑別を要し重症化したカシューナッツ誘発アナフィラキシーショックの幼児例

芝原 貴哉 宮崎県立宮崎病院 小児科

014-3 食物による小児アナフィラキシー症例の解析 ―木の実類を含む原因食物別の検討―

田浦 喜裕 京都山城総合医療センター 小児科

014-4 兵庫県南部における小児じんましんは気温上昇や湿度低下に関連する：初期急病センターにおける研究

石森 真吾 神戸大学大学院医学研究科内科系講座 小児科学分野 こども急性疾患学部門

014-5 小児アナフィラキシー患者の受療行動に関する調査

市村 璃奈 総合病院国保旭中央病院 小児科

014-6 全身麻酔導入後にアナフィラキシーショックを呈しKounis症候群が疑われた一例

八幡 千晶 東京都立小児総合医療センター 救命救急科

一般演題 15 中毒

7月26日(日) 16:20~17:05 第6会場

座長：有吉 孝一（神戸市立医療センター 中央市民病院 救命救急センター）

大平 智子（宮崎県立宮崎病院 小児科）

015-1 自殺企図による鉄剤過量内服で急性肝不全をきたした13歳女子の一例

森脇 海人 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 小児総合診療科

015-2 致死性不整脈を発症した三環系抗うつ薬の大量服薬の1症例

村岡 衛 福岡市立こども病院 循環器集中治療科

015-3 トキシドロームに基づく再評価が診断に有用であった市販薬過量服薬の小児痙攣重責の1例

山崎 達美 筑波大学附属病院 小児科

015-4 当院で入院加療を行なった薬物過量内服16症例の検討

神谷 瑠璃 愛仁会高槻病院 小児科

015-5 家出中に歌舞伎町から救急搬送された思春期18例の心理社会的背景
— 子どもの孤立・自殺対策のための検討 —

中村 俊一郎 慶應義塾大学 医学部 小児科

一般演題 16-1 教育・研究-1

7月26日(日) 9:05~9:50 第8会場

座長：小山 典久（豊橋市こども発達センター 小児科）

平田 倫生（日本女子大学 家政学部児童学科）

016-1-1 小児救急シミュレーションにおける医学生リーダーの感情・生理反応の動的特徴野村 理 岐阜大学医学教育開発研究センター/
弘前大学大学院医学研究科 医学教育学講座**016-1-2 地方病院でのWeb遠隔シミュレーション教育の導入と評価**

坪田 朋佳 市立稚内病院 小児科

016-1-3 学校現場に対するPUSHコース救命教育は有用か？—九州コース設立を通じた検討—

日下 あかり 福岡記念病院 救急科、麻酔科

016-1-4 保育・教育現場における救命講習の実施状況に関する調査

川口 祐嗣 手稲溪仁会病院 小児科

016-1-5 看護系大学生がサポートする小学生への救急救命講習の取り組み—学校PUSH参加者への質問紙調査—

亀田 芙蓉 日本医療科学大学 保健医療学部 看護学科

一般演題 16-2 教育・研究-2

7月26日(日) 10:00~10:45 第8会場

座長：古田 繁行（聖マリアンナ医科大学 小児外科）

天笠 俊介（国立成育医療研究センター 救急診療部）

016-2-1 小児救急医療の現状と課題についてのアンケート調査：次世代育成推進ワーキンググループからの報告、第一報白川 隆介 小児救急医学会次世代育成推進ワーキンググループ/
埼玉県立小児医療センター 集中治療科

016-2-2 次世代育成推進WGによる全国調査からみた小児外傷診療の研修ニーズと関与状況

落合 健太 東京都立小児総合医療センター 神経内科/
小児救急医学会次世代育成推進ワーキンググループ

016-2-3 重症小児救急診療に対する救急医が抱く潜在意識

伊藤 太一 University of Michigan Department of Emergency Medicine

016-2-4 早期乳児発熱患者における初回抗菌薬投与までの時間とプロセス解析

青木 悠 聖路加国際病院 小児病棟/聖路加国際病院 救命救急センター

016-2-5 初期研修医教育の補完を目的とした、メディカルラリー参加の取り組み

西村 洋一 社会医療法人北斗 北斗病院 小児科・こども総合センター

一般演題 17 家庭内事故・虐待

7月26日(日) 10:55~11:30 第8会場

座長：佐々木 真之（京都市立病院 小児科）

吉野 智美（大阪市立総合医療センター救命救急センター・小児救命救急センター）

017-1 前頸部の紫斑を認めたが虐待が否定された乳児の1例

竹井 文哉 沖縄県立八重山病院 小児科

017-2 家庭内に潜む“ギロチン様外傷”：磁気式タオルホルダー破損部品による母趾開放骨折の1例

佐藤 史和 湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科/自治医科大学 集中治療医学部門

017-3 こどもたちのみの環境で防犯カメラ映像が診断に有用であった2例

南野 初香 総合病院 聖隷三方原病院

017-4 スピーチバルブの長時間使用による呼吸不全から心肺停止状態に至った症例

水野 美穂子 重心施設 にじいろのいえ 小児科

一般演題 18 内分泌・代謝異常

7月26日(日) 14:25~15:15 第8会場

座長：松尾 憲典 (医療法人社団石鎚会 京都田辺中央病院 小児科)

河辺 泰宏 (かわべ御池こどもクリニック)

- 018-1 sick day を契機に心筋障害とショックを呈した代謝異常の幼児例
祝迫 洋樹 鹿児島市立病院 小児科
- 018-2 家族歴からの早期介入が予後改善に寄与したと考えられる尿素サイクル異常症の2例
安田 泰明 藤田医科大学 小児科
- 018-3 副腎クリーゼにより心肺停止をきたしたと考えられる汎下垂体機能低下症の学童例
平松 直子 順天堂大学医学部附属浦安病院 小児科
- 018-4 繰り返す横紋筋融解症の経過で心機能障害をきたし、ECPRにて蘇生をさせた1例
村上 美佐子 東京医科大学病院 小児科・思春期科
- 018-5 早朝の低血糖症状と補食による改善を繰り返していた幼児の外来通院
杉峰 啓憲 日本赤十字社和歌山医療センター 小児科
- 018-6 四肢脱力を契機に診断されカリウム補正に注意を要した遺伝性周期性四肢麻痺の1例
福角 治 大阪急性期・総合医療センター 小児科・新生児科

一般演題 19 集中治療・鎮痛・鎮静

7月26日(日) 15:20~16:20 第8会場

座長：坂本 佳津子 (兵庫県立こども病院 看護部)

宮下 徳久 (兵庫県立こども病院 小児集中治療センター 集中治療科)

- 019-1 小児cTPE導入初例における安全施行と運用課題—PICUでのCoordination—
吉野 秀樹 埼玉医科大学総合医療センター 臨床工学部

- 019-2 小児救急外来における縫合処置前経口ミダゾラムシロップを使用したminimal sedation導入
安江 美佳 あいち小児保健医療総合センター 救急外来
- 019-3 当院における非挿管下での検査・処置に対する経静脈的デクスメデトミジンの使用報告
梅原 直 聖路加国際病院 小児科
- 019-4 血圧測定的重要性を示した可逆性後部白質脳症合併 Hyponatremic hypertensive syndrome の一例
李 子卿 東京大学医学部附属病院 小児科
- 019-5 WAT-1を用いて評価した小児デクスメデトミジン離脱症状の一例
石川 皓久 聖路加国際病院 小児科
- 019-6 救急外来における小児処置時鎮静・鎮痛の実態
石川 皓久 聖路加国際病院 小児科
- 019-7 小児ECMO症例：過去8年間の全国疫学的検討
三浦 慎也 聖マリアンナ医科大学 小児科学講座

一般演題 20 誤飲・誤嚥

7月26日(日) 16:25～17:15 第8会場

座長：伊藤 英介（済生会滋賀県病院 小児科）

落合 健太（東京都立小児総合医療センター 神経内科）

- 020-1 当院で経験した加熱式タバコおよびタバコ内の金属片の誤飲症例のまとめ
宮寄 航 福岡市立こども病院 小児外科
- 020-2 加熱式タバコ誤飲は摘出すべきか：単一施設37例からの検討
栢田 理沙 順天堂大学医学部附属浦安病院 小児外科
- 020-3 緊急気管切開術を要した小児声門下異物誤嚥の一例
清水 樹 聖路加国際病院 小児科

020-4 遷延する咳嗽の原因が歯牙の誤嚥であった1例

小川 将人 北九州総合病院 小児科

020-5 乳歯亜脱臼の暫間固定用金属製ワイヤーを誤飲した乳児例

吉橋 誠人 杏林大学医学部 小児科

020-6 保育園での加熱リンゴ窒息事例による陰圧性肺水腫の1例—食形態指導における口腔内・発達評価の重要性—

成井 祐貴 淀川キリスト教病院 小児科

ランチョンセミナー

ランチョンセミナー 1

7月25日(土) 12:20~13:10 第2会場

共催：サノフィ株式会社 / アストラゼネカ株式会社

座長：家原 知子 (京都府立医科大学大学院医学研究科 小児科学)

LS1 RSV 感染症の疾病負荷と疫学から考える最適な予防策

伊藤 健太 あいち小児保健医療総合センター 総合診療科

ランチョンセミナー 2

7月25日(土) 12:20~13:10 第3会場

共催：バイオクリスト・ジャパン株式会社

座長：高木 肇 (JA 岐阜厚生連 岐阜・西濃医療センター 西濃厚生病院 皮膚科)

和田 誠 (京都第一赤十字病院 リウマチ・膠原病センター)

LS2-1 遺伝性血管性浮腫 (HAE) 診療におけるアンメットメディカルニーズの克服 —小児期および妊娠・周産期管理の課題と展望—

山崎 和子 聖マリアンナ医科大学 リウマチ・膠原病・アレルギー内科

LS2-2 あの浮腫、「クインケ」で帰してよかった? ~小児救急で出会う HAE の診断と治療~

薬師寺 泰匡 薬師寺慈恵病院

ランチョンセミナー 3

7月25日(土) 12:20~13:10 第4会場

共催：アルフレッサ ファーマ株式会社

座長：楠 隆（龍谷大学農学部 小児保健栄養学研究室）

LS3 アドレナリン自己点鼻液 ネフィー®の登場

高橋 亨平 独立行政法人国立病院機構相模原病院 臨床研究センター

ランチョンセミナー 4

7月26日(日) 12:00~12:50 第2会場

共催：ミヤリサン製薬株式会社

座長：小野 滋（京都府立医科大学大学院 小児外科学）

LS4 増加する小児炎症性腸疾患～どのように診断し、治療していくか～

萩原 真一郎 大阪母子医療センター 消化器・内分泌科

ランチョンセミナー 5

7月26日(日) 12:00~12:50 第3会場

共催：株式会社大塚製薬工場

座長：靄 知光（社会医療法人天神会 新古賀病院 教育研修本部）

LS5 体内の水・電解質の流れと経口補液療法の適応について

野津 寛大 神戸大学 医学部小児科

ランチョンセミナー 6

7月26日(日) 12:00~12:50 第4会場

共催：ウィーメックス株式会社

座長：清水 直樹（聖マリアンナ医科大学 小児科）

LS6-1 空と陸で迎えに行く PICU — ドクターヘリと遠隔医療で支える小児重症搬送の実践

石川 祥一郎 あいち小児保健医療総合センター 小児救命救急センター

LS6-2 人口減少、少子化が進行する地方都市で周産期医療を維持するために何ができるか

山本 正仁 長浜赤十字病院 新生児科

ランチョンセミナー 7

7月26日(日) 12:00~12:50 第5会場

共催：ヴィアトリス製薬合同会社

座長：菊池 健二郎 (埼玉県立小児医療センター 神経科/小児てんかんセンター)

LS7 医療機関外でのてんかん発作への対応 一病院前治療の新たな選択肢

九鬼 一郎 大阪市立総合医療センター 小児脳神経・言語療法内科

ハンズオンセミナー

ハンズオンセミナー 1 鎮静セミナー

7月25日(土) 10:00~12:00 第7会場

インストラクター：木村 翔 (東京女子医科大学 八千代医療センター 小児科)
阿部 昂太 (東京女子医科大学 八千代医療センター 小児科 / 小児救急科)
落合 健太 (東京都立小児総合医療センター 神経内科)
木下 正和 (東京都立小児総合医療センター 救命救急科)
白川 隆介 (埼玉県立小児医療センター 小児救命救急センター)
深野 賢太郎 (自治医科大学附属さいたま医療センター 麻酔科・集中治療部)
船越 拓 (名古屋市立大学病院 救命救急センター)
木下 春菜 (小金井 竹田内科・小児科・在宅クリニック)
アドバイザー：笹岡 悠太 (市立函館病院 小児科)
竹井 寛和 (兵庫県立こども病院 救急科)

ハンズオンセミナー 2 搬送セミナー

7月26日(日) 14:25~16:25 第7会場

インストラクター：後藤 保 (鳥取県立中央病院 小児救急集中治療科)
佐藤 紘一 (鶴岡市立荘内病院 小児科、集中治療センター)
奥村 能城 (済生会滋賀県病院 救急集中治療科)